

発行責任者:磯村 朔
〒254-0004 小鍋島 621-1
TEL・FAX 0463-53-1822
<http://www.scn-net.ne.jp/~kiji-fkm/>

城島ふれあいの里 通信 第45号

城島ふれあいの里
通信 第45号

七夕のつどい

昨年に続き、今年も地区部門コンクールで優勝しました。9日に織姫一行を大雨のなかで迎え、恒例の枝豆を小学生が手わたしました。地区の皆様のお応援ありがとうございました



コンクールに優勝



織姫に枝豆を贈呈



千人踊りに参加

アメリカローレンスより来日

平塚市国際交流協会の依頼により、浴衣の着付け・書道・お手玉・盆踊りに参加し、一緒に楽しみました



浴衣姿でみんなで盆踊り



折り紙に挑戦

マレーシアより視察団



視察団を迎えボランティアと
ハンドベル、お茶を体験した



8月 お楽しみ会



あいにくの雨にも負けずソーメン流し、
めだかすくいと子供さんから大人まで大盛況

三つの散歩



会長 磯村 朔

英文学者の戸山滋比古氏は、三つの散歩を提唱している。足の散歩。妻は血糖値を下げるため、毎日7千歩を目標に歩いている。私は、手の散歩に力を入れている。朝起きると台所に行き、バナナ、トマト、キウイ、リンゴ、ブロッコリー等を組み合わせた二皿を用意する。糠床からキュウリを出して切る。シラスに大根おろしを添えた一品や、オクラが採れた時は、ナメコ和えも作る。味噌汁だけ、妻に任せてある。何もやらせないと、ボケるからである。

「お相手できないので、これで遊んでてくれますか?」と。70万円もするエレクトーンを妻が買ってくれた。「桃色吐息」や、朝ドラを見て覚えた「365日の紙飛行機」を妻がいない時だけひく。下手だと言われたくないからである。

頭の散歩。妻はクイズ番組を見る。私は本を読む。市の図書館から借りて、月に30冊は読む。

このエッセイを読んでくださった方には、口の散歩を勧めたい。福祉村の事務所にコーヒーマシンを設置したので飲んでいただき、亭主の悪口でも、浮気がばれた落語家の円楽さんでも話題はなんでもいいですから、おしゃべりを楽しんでもらいたい。

サロン行事

健康体操

11月1日(火) 10時～
公民館集会室
豊田包括支援センターとの
共催です



ミニサロン行事

大島地区

ストレッチとお話
10月より毎月
第一第二火曜日
10時～
大島自治会館



城所地区

鎌倉ハイキング
11月18日(金)
集合場所 時間
平塚駅 9時30分

下島・第一団地

健康体操
12月5日(月)
13時30分～
下島自治会館

小鍋島・大島地区

ふじの郷クリスマス会
12月14日(水)
13時～
ふじの郷